

1. 保健環境学習室「まもるーむ福岡」

保健や環境に関する情報の提供と学習の場として、こどもから大人まで楽しく学べる保健環境学習室「まもるーむ福岡」を保健環境研究所に併設している。平成 24 年度には映像施設「ガイア」や展示内容の更新を行った。平成 24 年度来館者数は 10,124 人であった。

(単位：人)

来館者 人数	大人・子ども別内訳		団体・一般別内訳	
	大人	子ども	団体	一般
10,124	5,051	5,073	3,491	6,633

映像・音声や実験などを体験しながら学ぶ『体験学習ゾーン』およびパソコンや展示物を使って学ぶ『研究学習ゾーン』において情報の提供等を行っている。体験学習ゾーンではヒナモロコやカブトガニの飼育展示も行っている。

1) 映像施設「ガイア」

利用者数

回数	人数
147 回	2,526 人

プログラム おなかを痛くする悪いやつのお話 海の色のみみつ 私たちの吸っている空気
この音 何のおと? 「リデューズ」ってなあに?? おうちがなくなる
野鳥の森へピクニック(福岡の鳥) クロツラヘラサギ福くんの冒険
エネルギーのない世界 辛子めんたいこって何でできているの?

2) ミラクルラボ体験教室

利用者数

回数	人数
273 回	3,386 人

プログラム あなたの手洗いチェックなど保健衛生実験 パックテストで水質を調べようなど科学実験

3) 工作教室

利用者数

回数	人数
39 回	441 人

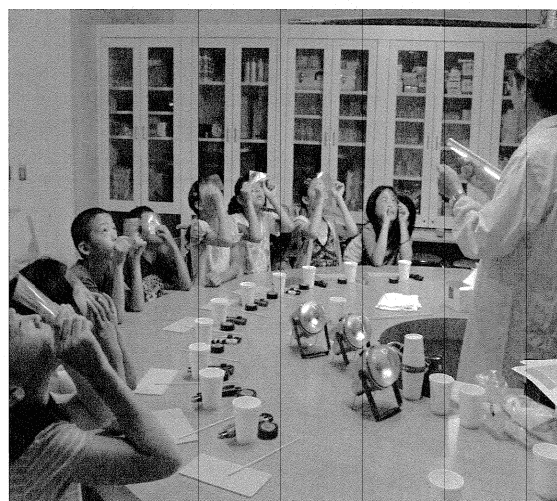
プログラム 葉っぱでしおり、紙とんぼをつくろう! など 科学工作
リサイクル万華鏡、ふわふわボールをつくろう! など リサイクル工作

4) エコキッズスクール

利用者数

回数	人数
12 回	495 人

プログラム 専門家を招いて、超低温の世界を体験したり、希少な生物について学ぶなどの講座



エコキッズスクール風景

2. インターネットによる情報提供

保健環境研究所のホームページの中で、業務の紹介や所報（37号）のWeb版のアップ等を行うとともに、各課が取り組んでいる調査研究や試験検査等で得られた環境や保健衛生に関する各種情報を提供した。

海・川と大気を守ります	〈環境科学課（環境科学）〉
<p>◎環境探偵の事件簿（苦情事例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の色が鮮やかなコバルトブルーに ・油あげ・どんぶらこ ・川魚大量死の謎 ・床下のトルエンがとれ～ん！！ ・赤水黒水事件 ・黄色い雨！？ ・ナマくさい井戸水の怪 ・川に出現した虹色に光る油膜・・・！？ ～鉄バクテリア～ ・エイリアン襲来？ ・謎のドラム缶 ・石綿で赤面！ ・泡だらけの川 ・天神悪臭事件の怪 ・海面に浮かぶ帯状白濁のナゾを追え！ <p>◎きまぐれ日記</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防士の有毒ガス研修 <p>◎福岡市里川写真集</p> <p>◎Q&A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境生物 ・博多湾 ・ダイオキシン ・アスベスト <p>◎環境関係リンク集</p>	
からだと健康を守ります	〈保健科学課（微生物）〉
<p>◎微生物の豆知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の細菌検査 ・カンピロバクター食中毒とギランバレー症候群 ・腸管出血性大腸菌感染症 ・細菌性赤痢 ・エイズ ・性器クラミジア感染症 ・無菌性髄膜炎 ・流行性角結膜炎 ・Q熱 ・カビについて ・消毒について <p>◎福岡市の感染症情報（リンク集）</p>	
食物の安全を守ります	〈保健科学課（理化学）〉
<p>◎食品添加物の一日摂取量調査</p> <p>◎残留農薬の一日摂取量調査</p> <p>◎気をつけたい身近な自然毒</p> <p>◎食品衛生情報（情報誌 Le Message [メッセージ] 掲載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品添加物 ・異物混入 ・残留農薬、動物医薬品 ・遺伝子組み換え食品、食物アレルギー ・自然毒による食中毒 ・その他 	
循環型社会をめざします	〈環境科学課（廃棄物）〉
<ul style="list-style-type: none"> ・業務紹介 ・夏休みこども体験学習会 ・調査研究紹介 ・学会・雑誌などへの発表抄録 ・出前講座 「リサイクル実験講座」実施しています（福岡市 出前講座） 「廃油でキャンドルをつくろう！」、「牛乳パックではがきをつくろう！」 「発泡スチロールのリサイクル実験！」、「お弁当の空容器でキーホルダーをつくろう！」 ・新着情報 ・廃棄物、環境関係 トピックス 	

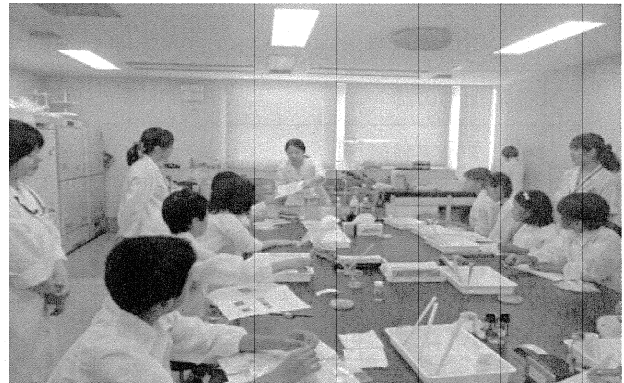
3. 夏休み子ども体験学習会

夏休みのイベントとして、各部門において小学4～6年生を対象にした「夏休み子ども体験学習会」を実施した。

題名	第18回 夏休み子ども体験学習会	
日時	平成24年7月27日(金) 14:00～15:30	
場所	福岡市保健環境研究所・臨海工場	
対象者	福岡市内在住の小学4～6年生	
参加人数	1コース	19人
	2コース	9人
	3コース	8人
	4コース	11人
学習内容	1コース	<p><きみも化学者だ！～身近なものを使って入浴剤を作ってみよう～> 試薬を正確に計ったり、混ぜたりすることを通して化学分析を体験させ、水質分析の意義を理解するとともに身近な水環境への関心を高める。</p>
	2コース	<p><食べ物の色のふしぎに挑戦！> 家にある身近な物を使って、食品に使われている着色料について調べる。</p>
	3コース	<p><のぞいてみよう！！ミクロの世界！> 電子顕微鏡で身のまわりにあるものを観察し、ミクロの世界への関心や電子顕微鏡への知識を深める。</p>
	4コース	<p><ごみで発電？見よう作ろうECO発電教室！> 臨海工場を探検し、ごみで発電するしくみを知ること。また、実験を通じていろいろなエコ発電について学ぶ。</p>



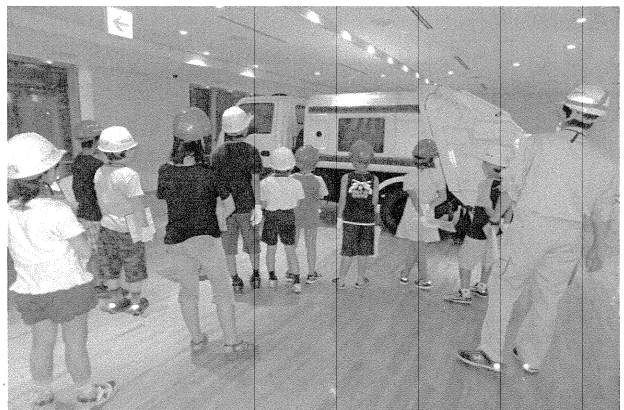
1コース



2コース



3コース



4コース

4. 県内保健環境研究機関合同成果発表会

福岡県保健環境研究所、北九州市環境科学研究所とともに、平成24年度は北九州市において生活に密着した環境・保健衛生に関する合同成果発表会を開催した。

開催日 平成24年11月19日(月) 13:30～17:00

会場 北九州テクノセンター

プログラム

特別講演 生物を用いた海の健康診断
福岡女子大学教授 山田 真知子

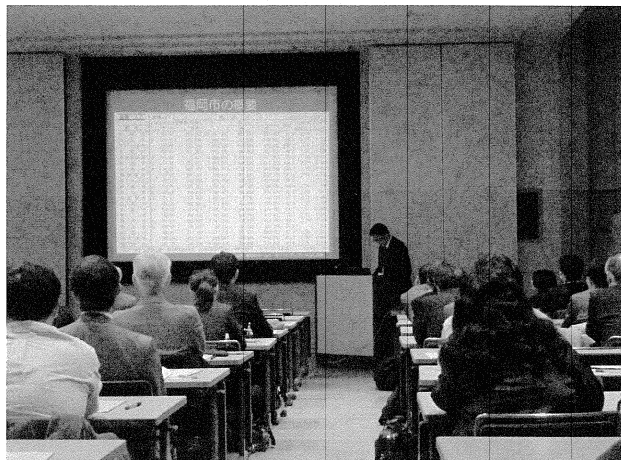
成果発表

【環境部門】

- ・空きびん・ペットボトル収集袋排出実態調査(福岡市)
- ・アオコがつくる有毒成分(ミクロシスチン)について(福岡県)
- ・洞海湾におけるHCH異性体分布の特徴とその原因について(北九州市)

【保健部門】

- ・カンピロバクター感染症に関する研究～本市において分離されたC. jejuni株とギランバレー症候群との関連について～(福岡市)
- ・インフルエンザの流行状況と遺伝子解析結果(福岡県)
- ・農業等多成分同時分析のためのGC/MS装置の性能評価物質の提言(北九州市)



5. 出前講座

福岡市では、平成13年11月から市の担当職員が地域に出向いて、市の取り組みや暮らしに役立つ情報などを説明する「出前講座」を行っており、24年度は3つのテーマで実施した。

24年度テーマ	実施回数	参加人員
楽しい環境実験室	8回	416人
食品添加物の話	7回	232人
リサイクル実験講座	6回	124人

6. こどもっと! だいがく

西日本新聞社主催の学習イベントにおいて情報の提供を行った。

テーマ	実施日
お弁当の空容器でキーホルダーをつくろう	3月25日
水中の春を発見! 川の中の虫を見てみよう	3月27日

7. 広報誌の発行

「ほかんけんだより」を平成24年10月に発行し、研究所での調査研究業務について情報を提供した。

掲載内容 黄砂に関する情報提供と分析をはじめました
博多湾の白潮(円石操の大量発生)について調査を行いました
清掃工場から出る排ガスを定期的に監視しています
マダニから日本紅斑熱リケッチアを検出しました
食事から摂取する食品添加物や農薬の量を調べています